

と～ぶだよい

2026年 2月号 No. 228

東部図書館
キャラクター



フックボン

図書館システムが
新しくなりました

貸出券のバーコード表示

スマートフォン等に表示して貸出しができます。

きたよ・かえるよメール

お子さまの来館・退館を保護者にお知らせするサービスが増えました。
メール登録とOPAC（利用者用検索機）のこどもページの操作が必要です。

かんたんモード

大きい文字、大きいボタンの画面表示が図書館ホームページ、OPAC（利用者検索機）に増えました。シンプルで簡単に操作できます。

福山市図書館キャラクター
としよ子



展示

てくてく

福山文学碑さんぽ

と き：2月2日（月）～3月16日（月）

ところ：東部図書館 1階 フロア

内 容：東部地域を中心に市内の歌碑・詩碑などの文学碑を写真で紹介します。



文学碑

あかちゃんといっしょの おはなし会

と き：2月13日（金）・20日（金）
11:00～11:20

ところ：東部図書館 2階 集会室

内 容：えほんの読み聞かせ、手あそびなど
対 象：あかちゃん（0～3才）とその保護者

本を楽しむ会

と き：2月10日（火）
10:30～12:00

ところ：東部図書館 2階 集会室

読 本：『タラント』 角田 光代／著



サロンコンサート

と き：2月24日（火）
14:00～14:30

ところ：東部市民センター 1階 サロン

出 演：サークルしおん

内 容：しの笛の演奏



2月17日（第3火曜日）は開館します

福山市東部図書館

〒721-0915

福山市伊勢丘六丁目6番1号

TEL (084) 940-2575

開館時間／（平日）午前10時～午後7時 （土・日・祝）午前10時～午後6時

休館日／毎月第3火曜日 貸出冊数／一人10冊（視聴覚資料5点含む） 貸出期間／2週間

ホームページから
本の検索・予約が
できます

図書館ホームページ

<https://www.tosho.city.fukuyama.hiroshima.jp>



QRコード



新しく入った本



《おとな向け》

書 名	著 者	出 版 社	請求記号
本を楽しむ教科書		ナツメ社	019 ホ
ぶっちゃけ相続「手続大全」	橘 慶太	ダイヤモンド社	324.7 タ
暦のことば	山下 景子	翔泳社	449.3 ヤ
小学生取扱説明書	やまかな	理工図書	599.0 ヤ
人を助ける英語1000	和久 健司	ジャパンタイムズ出版	837.8 ワ
都々逸の世界	越 純一郎	彩流社	911.6 コ
ごみのはての	佐佐木 陸	河出書房新社	F ササ

《こども向け》

ほんのなまえ	かいたひと	しゅっぱんしゃ	せいきゅうきごう
こども栄養学		新星出版社	498 コ
ロボットでかわる！みんなのくらし		ほるぷ出版	548 ロ
異聞今昔物語	森谷 明子	偕成社	913 モ
ななくさのえほん	大野 八生	岩崎書店	Eオ
となりのせきのおともだち	はしもと えつよ	国土社	Eハ

フックボンのおすすめ



『ロコク・キッチン』

川内 有緒／著 講談社 【369.3 カ】

国道6号線（ロコク）沿いは東日本大震災以降、帰宅困難区域が多く、住める場所は限られています。

食についてのエッセイをよせた双葉町のハンバーガー店店主や、檜葉町の元東京電力社員から話を聞いています。そこに暮らす人が何を食べてどう生きているのかが描かれています。

『化学の学校』

ニュートンプレス 【430 カ】

化学とは、いろいろな物のなりたちや、性質を解き明かしていく学問です。

花火の色は材料に使う金属元素でかわります。バリウムは黄緑、カルシウムはオレンジ、カリウムは紫、という具合です。これらを炎の中に入れると炎色反応が起こります。花火師は炎色剤を調合することでさまざまな色を生みだしています。

こども

『ぼくには笑いがわからない』

上村 裕香／著 KADOKAWA
【F カミ】

大学生の耕助は、お笑いライブにやってきました。周囲の観客たちが肩を揺らめかせるなかで、自分には場違いだと困惑します。

会場で知り合いの百合子に会いました。今書いている論文について話すと、百合子は笑い出します。社交辞令で笑ってくれたのがわかりましたが、もう一度見たい、笑ってもらいたいと思いました。

『百十三代目の司書見習い』

スチュアート・ウィルソン／著
児玉 敦子／訳 東京創元社 【Y933 ウ】

十三歳になった子がどの職業の見習いにつくかを決める〈召命〉で、オリバーは司書見習いに採用されます。しかし、初出勤の日に師匠のヒエロニムスが心臓発作で急死してしまいました。

オリバーはかわりの司書が見つかるまで図書館の責任者となります。ヒエロニムスの資料や備品を頼りに運営を始めました。

中高生